

団体競技結果及び
個人戦上位大会進出者のみ掲載

更埴地区中学校新人体育大会

【男子バスケットボール】10月12・26日 5位

| | | | | |
|----|---|-------|----------|---|
| 埴生 | 対 | 更埴西中 | 18 - 100 | ● |
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 34 - 46 | ● |
| 埴生 | 対 | 屋代 | 31 - 64 | ● |
| 埴生 | 対 | 坂城 | 31 - 66 | ● |

【女子バスケットボール】10月12・26日 3位

| | | | | |
|----|---|-------|---------|---|
| 埴生 | 対 | 坂城 | 32 - 58 | ● |
| 埴生 | 対 | 屋代 | 37 - 30 | ○ |
| 埴生 | 対 | 更埴西 | 57 - 36 | ○ |
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 30 - 47 | ● |

【女子バレーボール】11月2・3日 5位

| | | | | |
|----|---|-------|-------|---|
| 埴生 | 対 | 坂城 | 0 - 2 | ● |
| 埴生 | 対 | 屋代 | 1 - 2 | ● |
| 埴生 | 対 | 更埴西 | 0 - 1 | ● |
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 0 - 2 | ● |

北信地区中学校新人体育大会 水泳以外は台風の影響で中止となりました。

- 【水泳】9月1日 学年別北信大会
 <1年>
 50m自由形 2位 中澤 美晴さん
 50m自由形 3位 吉田 蒼一朗さん
 <2年>
 100m背泳ぎ 2位 中山 僚太さん
 100m平泳ぎ 5位 宮坂 友希乃さん
 200m個人外レー 6位 宮坂 友希乃さん
 <リレー種目>
 200mフリーレー 男子 9位
 200m外レーレー 男子 9位
 200mフリーレー 女子 6位
 200m外レーレー 女子 6位

水泳は上位入賞者のみ掲載

◇第24回更埴地区短詩型文学祭

- 短歌の部 佳作 荒井 尚和さん
 佳作 小林 眞子さん
 入選 寺沢 一希さん
 俳句の部 佳作 小林 萌花さん
 佳作 樽田 充司さん
 川柳の部 奨励賞 内山 伊織さん
 佳作 鈴木 憂海さん
 入選 森 帆夏さん
 入選 小島 空さん

◇第8回河野裕子短歌賞
入選 新村 紗矢さん

【男子ハンドボール】10月19・20日 1位

| | | | | |
|----|---|-------|---------|---|
| 埴生 | 対 | 屋代 | 23 - 15 | ○ |
| 埴生 | 対 | 更埴西 | 27 - 12 | ○ |
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 11 - 10 | ● |

【女子ハンドボール】10月19・20日 2位

| | | | | |
|----|---|-------|--------|---|
| 埴生 | 対 | 屋代 | 11 - 9 | ○ |
| 埴生 | 対 | 更埴西 | 9 - 10 | ● |
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 27 - 5 | ○ |

【サッカー】9月14・15日 2位

| | | | | |
|----|---|-------|-------|---|
| 埴生 | 対 | 屋代 | 6 - 0 | ○ |
| 埴生 | 対 | 坂城 | 0 - 0 | □ |
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 1 - 2 | ● |

県中学校新人体育大会

【女子ハンドボール】11月9・10日 3位

| | | | | |
|----|---|-------|---------|---|
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 28 - 7 | ○ |
| 埴生 | 対 | 屋代附属 | 18 - 30 | ● |
| 埴生 | 対 | 長峰 | 27 - 22 | ○ |

【新体操】11月3日

- 女子個人総合
 43位 相澤 杏奈さん
 65位 内山 伊織さん

各種作品コンクール上位入賞者

- ◇第33回今を生きる子どもの絵画展
 中央入選 田中 誠祥さん
 地区入選 津田 彩優加さん
 地区入選 相澤 光さん

◇第70回長野県児童生徒美術展

- <絵画の部>
 地区入選 北島 純和さん
 地区入選 竹原 玖音さん
 地区入選 石坂 珠侑さん
 地区入選 立川 知沙さん

<習字の部>

- 選抜入選 宮坂 柚希さん
 選抜入選 小澤 紗也華さん
 地区入選 小岩 玲菜さん

【剣道 男子団体】10月5日 4位

| | | | | |
|----|---|-------|-------|---|
| 埴生 | 対 | 屋代 | 3 - 0 | ○ |
| 埴生 | 対 | 屋代附属 | 3 - 1 | ○ |
| 埴生 | 対 | 更埴西 | 1 - 3 | ● |
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 0 - 2 | ● |
| 埴生 | 対 | 坂城 | 0 - 5 | ● |

女子団体戦は順位なし
(出場選手2人のため)

【バドミントン】10月20日

- 男子シングルス
 5位 田上 平汰さん

【男子ハンドボール】11月9・10日 1位

| | | | | |
|----|---|-------|---------|---|
| 埴生 | 対 | 戸倉上山田 | 34 - 26 | ○ |
| 埴生 | 対 | 屋代 | 32 - 21 | ○ |

- ◇第18回川柳コンクール
 ジュニア部門
 入選 柿崎 夏凜さん

◇税についての作文

- 石井 萌々香さん
 (上小・更埴租税教育推進協議会長賞)
 春日 美巳さん
 (上田地区納税貯蓄組合連合会長賞)
 山崎 哲哉さん
 (上田地区納税貯蓄組合連合会長賞)

千曲市立埴生中学校
 文責 教頭 村松 啓司
 長野県千曲市桜堂100



電話 026(272)0015
 FAX 026(273)2792
 Email: hanyuchu@school.chikuma-ngn.ed.jp

お お と り No6

千曲市立埴生中学校

発行日 令和元年11月20日

～人権教育月間に寄せて～

「笑顔の魔法」

校長 小林 克浩

台風19号の襲来からちょうど1カ月が経ちましたが、今も復旧がなかなか進まず、大変な思いをされている方がたくさんおられる状況です。千曲市でも「千曲川が危険水位を越え、堤防決壊の可能性がある」ということで避難指示が出され、強風と豪雨の中、この埴生中学校にもおよそ350名の地域の方々が避難され、不安な一夜を過ごしました。自然災害の恐ろしさを目の当たりにした出来事でした。被災された皆さんには心からお見舞いを申し上げたいと思います。

そんな中で生徒会役員の呼びかけで、先日ゴミ拾い登校が実施され、多くの皆さんが協力をしていました。「地域のために自分のできることに取り組む」そういった思いやりの心と実践力を着実に身につけてきていることを大変うれしく思いました。相手のこと、まわりのことを考えて「思いやり」の行動がとれることは素晴らしいことです。今日は後期の人権教育強調月間にあたり、1冊の絵本を読みしたいと思います。

「てるちゃんのかお」とても有名な絵本なので、知っている人もいますが、簡単に作者藤井輝明さんの紹介をします。藤井さんは2歳の時、病気のために顔に赤い瘤ができてしまいました。瘤のせいで、差別やいじめを受けることもありましたが、辛い体験を乗り越えて、医療の仕事に進み、現在は社会から差別や偏見をなくす活動に取り組んでいる方です。

「てるちゃんのかお」 文：藤井輝明
絵：亀澤裕也

～この本を読んでくださった方へ～

「見た目の問題」とずっと付き合ってきた

した。小学校1年生の時にはひどいじめにもあいました。でも母はずっと「輝ちゃんにはチャームポイント、いいところ一杯ある」と言い続けてくれました。

転校してからは「輝ちゃんの顔は少し赤いけれど、これは輝ちゃんの個性です。」と先生がみんなに話し、友だちもみんな「この顔は輝ちゃんの個性」と受け取ってくれました。「瘤があっても、そのままでもいい」と言って、いつもそばで応援してくれた両親や先生、友だち…。いつも「一人じゃない」という気持ちのおかげで、今私をジロジロと見る人にも、笑顔でお辞儀を返すことができます。私の笑顔にとげとげした目が柔らかくなっていくこともあります。「一人じゃない」と「笑顔」は自分も相手も優しい気持ちにしてくれる魔法です。この魔法は誰でも使えます。「ちょっと自分と違うな」というとき、笑顔の魔法を使ってください。

「みんな」が笑顔の魔法をかけ、笑顔の魔法にかかる世の中であって欲しいと思います。藤井輝明

人権感覚は磨かないと、学習しないとどんどん鈍っていきます。自分が相手にどんな思いをさせているかわからなくなってしまいます。人権教育の学習を通して、皆さんも先生方も一緒に、自分自身の心を見つめ、相手の心を考えましょう。



人権標語

「ささやかな 一語一語を大切に」

「笑顔はね みんなが いっぱい咲かすもの」

「その言葉 言われた人は 忘れない」

人権教育強調月間(11月)の取り組み

◆人権教育強調月間の取組

全体:①身の回りの人権問題について考える

②部落差別問題について考える

1年生:部落差別の起こりから江戸時代までの様子
(どのように起こり、広まったのか)

2年生:明治時代以降の部落差別の変化(四民平等
により差別が強化された内容とその後の課題)

3年生:現代に残る部落差別(差別発言、結婚差別、
就職差別など現代で課題となっている問題など)

◆校長講話「笑顔の魔法」

◆人権標語をつくり、校内に掲示する。

◆人権まよめの作文を全員が書き発表する。

◆授業参観日(全クラス人権教育の参観授業の実施)

◆講演会『アルビノ～「見た目問題」を知って、誰もが 生きやすい社会を考える～』

講師: 薮本 舞 先生(アルビノ・ドーナツの会代表)

薮本さんは、生まれつきメラニン色素がつくる機能が損なわれ、髪の毛や肌の色が白い遺伝子疾患があります。そのことで、学生時代にアルバイトを断られるなど辛い思いをされた経験があります。アルビノ同士が集まって、悩みを打ち明けられるような場所をつくりたいと考え「アルビノ・ドーナツの会」を設立しました。講演会では、見た目で人を判断するのではなく、その人の個性という捉え方をしてほしい。そして、誰もが自然に暮らしていける社会、孤立して悩んでいる人を減らしたいというお話を聞くことができました。



講師の薮本 舞先生



生徒と一緒に講演を聴く保護者の皆さん

【講演会を聞いての保護者からの感想】

「みんな違って、みんないい」なんて言いますが、やっぱりみんなと違うというのは、とても生きづらいことで、講演会でお話しになった中では言い足りない苦勞をされているかと思えます。でも好奇の目で見られたり、偏見を持たれたり、たくさん傷ついてこられたと思うのに、こうやって表に出て色々活動をされておられるので、すごいなあと思いました。本日は、貴重なお話を聞くことができ大変勉強になりました。

千曲市出身の倉島 重友先生(画家)より絵画「白い響」を寄贈していただきました。

千曲市名誉市民の日本画家「倉島 重友先生」より絵画を寄贈していただきました。いただいた絵画は、白い妖精の水芭蕉が春の山で踊り出しているようなエネルギーを感じさせる作品です。本校の大ホールに展示してありますので、ご来校の際はご覧になっていただければと思います。



寄贈された「白い響」



3年生「キャリア教育」10/24 マネープランゲームで将来設計を考える

10月24日(木)、3年生はキャリア教育の一環として、長野工業高校の教頭先生と高校3年生(本校卒業の先輩)を招き、高校の魅力や将来の仕事に生かす学び方など貴重なお話を聞くことができました。

【生徒の感想より】普通科とは違って、本当にやりたいことをやるために、自分に合った科で学んでいることや、3年生になると「就職・進学」どちらにしてもその目標に向かって、自分の決めたテーマに沿って極めていくという学習は、やりがいがあり面白そうだと思います。進路選択の参考になりました。



先輩の話を熱心に聞く3年生

「Work work メッセ」2学年職場体験学習発表会 10/24



一生懸命発表する2年生



発表を聞く1年生と来校者の方々

7月に地域の事業所等で3日間の職場体験学習に取り組んだ2学年の生徒が、「仕事で学んだこと」をまとめ、「Work workメッセ」として発表しました。体験学習を通して、行ったこと・学んだこと・これからの生活に生かしていきたいことなどについて、分かりやすく工夫し発表しました。発表当日は、お世話になった事業所の方、保護者の皆さんや、おとり支援隊の方々にも来校していただき、発表を聴いていただきました。

【生徒の感想(生活ノートより)】「今日は、Work workメッセの本番でした。1年生や保護者の方たちにはどんなことをやったのかが気になると思うのでその点をしっかり発表できるように工夫しました。大きな声で発表できたと思います。」(2年生女子)

「どの仕事も、笑顔などを大切にしている、とてもお客さんを大切にしているんだなあと思いました。職場体験を通して学んだことがたくさんあったので、僕も職場体験でしっかりいろいろなことを学びたいです。」どの職場の発表も分かりやすく聴きやすかったです。僕も来年やると考えると、できるか心配になりましたが、いい体験学習ができるように頑張りたいと思いました。」(1年生男子)

1年生「埴生小6年生を迎えて学校の様子を発表」小6体験入学より 10/29

10月29日(火)、来年度中学に入学する埴生小学校の6年生が体験入学に訪れました。授業体験では理科・英語・社会・国語の中から一つの教科を選び、中学校の授業体験をしました。また、中学生と一緒に清掃を行ったり、中学校生活について現中1生徒から説明を受けました。その後、部活見学を行いました。6年生からは「はじめに国語の授業を体験しました。とても難しいのかと思いましたが、思ったより楽しかったので安心しました。次に、清掃をしました。先輩たちが分かりやすく教えてくれたので良かったです。次に、中学校の生活と部活動について紹介がありました。細かいところを知ることができ良かったです。中学校へ行く準備ができたので良かったです。」という感想をいただきました。



英語の体験授業を受ける6年生



中学生と共に床磨きをする6年生



中1生徒の合唱を聞く6年生